

【様式1】学校のSDGsについての取組様式



足立区教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

足立区立栗島中学校

校長名 豊崎 努

取組, 1 質の高い教育をみんなに



自ら考える力、お互いに協力して考え合う力を向上させる。

- ・ 1小1中の小中連携を活かした9年間の系統的な指導により、基礎・基本の定着と学力向上を図り、卒業後を見据えた自己実現を図る。
- ・ ICT機器を活用した授業を実践し、めあてを明確にしたわかりやすい授業を実践する。
- ・ 特別支援学級、特別支援教室と連携して、学校全体で個に応じた指導を推進する。

取組, 2 人権教育、心の教育の推進



日常の人権感覚の陶冶、多様な価値観の尊重を図る。

- ・ 自らを大切にする心、他者を尊重する心を育て、自己実現を図り、寛容の態度を養う。
- ・ 道徳教育推進教師を中心に、全教員で道徳の授業を行い、公正な態度の育成、平和を享受する姿勢を養う。
- ・ 特別支援学級との交流を通して、人権教育を推進する。

取組, 3 健やかな身体の育成



セーフティ教室を含めた健康教育を推進する。

- ・ 保健体育科を中心に、スポーツに取り組む姿勢を育て、生涯スポーツに取り組む。
- ・ 自らの身体を知り、特性を知ること、健やかな身体の維持に努める姿勢を育てる。
- ・ いじめ防止に努め、心と身体の健康を維持する姿勢を育てる。
- ・ 少子高齢化社会に対応した自らの役割を考え、社会貢献する姿勢を育てる。

取組, 4 キャリア教育の推進



自らの進路について「考える」機会をつくる。

- ・ 足立区のキャリア教育支援事業による Tokyo Global Gateway の活用、外部講師によるキャリア講演会を通して、自らの進路について深く考える姿勢を育てる。
- ・ 卒業後の進路学習を通して、**今を大切に**し、**生きる力を高め**、学ぶことや働くことの意義をとらえ、自らの自己実現を図る姿勢を育てる。